

A photograph of three people sitting at a table in a cafe, eating from paper bags. The image is semi-transparent, with large black Japanese text overlaid in the center. The background shows a window with a view of a brick building and some posters on the wall.

# やる気マンマンズ

金沢大学人間社会学域地域創造学類  
住居学ゼミ3年

北瀬駿太郎 内海昂樹

大浦直己 中村和奏

西野光柚 舟木佑太

A detailed map of Kanazawa, Japan, showing major roads, landmarks, and public transport routes. A large circular overlay is positioned on the left side of the map, containing text in Japanese. The map features various colored lines representing roads and rail lines, and numerous small icons and labels for points of interest.

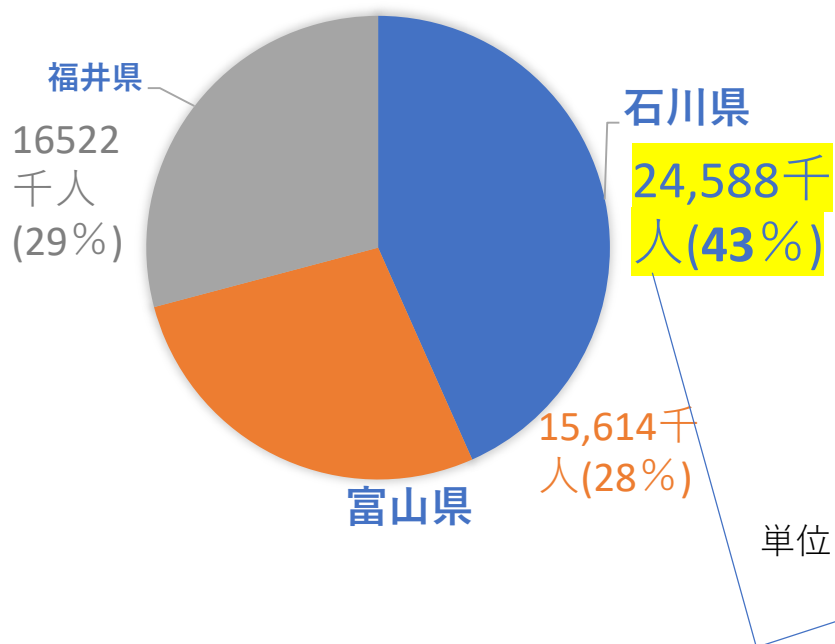
## 北陸の観光の現状

北陸の観光は  
金沢市の観光地に集  
中している（兼六  
園、21美、ひがし茶  
屋街など）

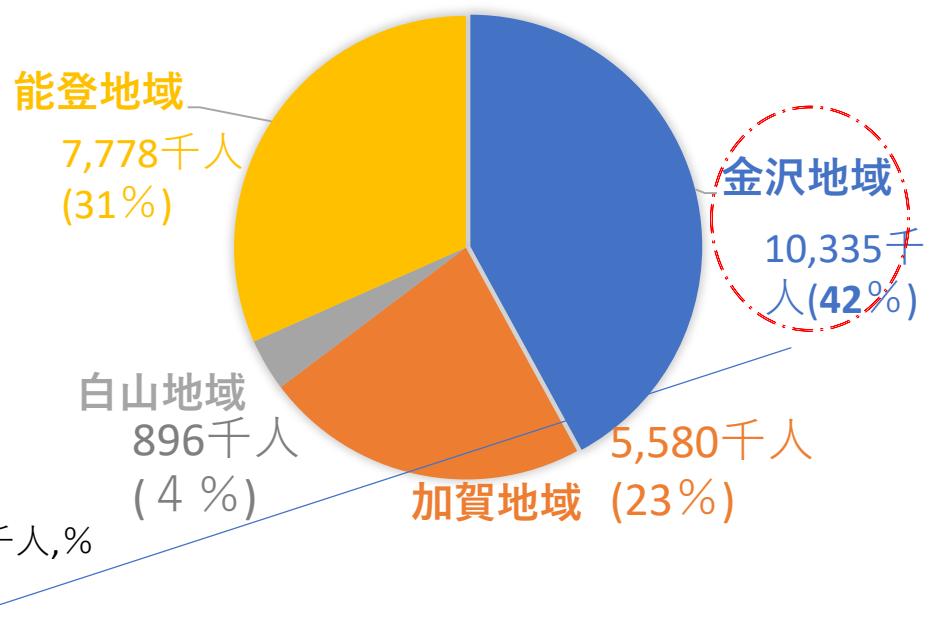
KKRホテル金沢

（兼六園の隣 大手門大手橋側）

県別観光入り込み客数(推計)



地域別観光入り込み客数(推計)



約半数の観光客が金沢地域へ

# 北陸観光の課題

①過度  
長い待  
スロ

混雑することは  
「観光客」「サービス側」「地元民」  
に不幸  
誰もが心地よく北陸にいてほしい

課題②

商品を消費して終わる観光

学びや地域理解が乏しい

観光客に  
「薄っぺらな観光」は  
してほしくない！

**北陸の奥深さを  
理解してほしい**

金沢で着物レンタル

→着物を着て写真を撮る

訪れた場所・施設の理解が乏しい

金箔を使った料理

→地域資源の価値の理解が乏しい

観光客の増加による環境への

恐れがある。地域に馴染みはない



課題③  
一部の  
の魅力

地域以外の

**北陸に宿泊をしてほしい**  
郊外や  
今まで注目されていなかった  
地域に目を向けてほしい



注目したのは



あわら市

加賀市

なぜ?? 加賀温泉? 芦原温泉??

観光客と地域の文化や食、人とのつながりを創り出しやすいのではないかな?

温泉は一泊する理由にもなり、

これからは **アツい** 地域なのではないかな?

来が



2018.08.10撮影 新幹線高架の工事が進む



# フィールドワーク：加賀市

新幹線延伸後の客足が心配。

加賀温泉とあわら温泉は連携して活性化や観光に力を入れている。


付加価値作りが大事  
実際に来ることによって感動が増す。

動画を利用したPR  
他とは違う体験イベントはたくさんある。

独自で他と  
取り組んで  
して新たな

知られていないことがたくさんある。

2018.08.10 加賀まれびと交流協議会の方々との協議



私たちが考える提案とは...

# 北陸食材クエスト

# コンセプト

— 旅の数だけ、冒険がある —

スマホ片手に北陸を駆け巡ろう。クエストは目の前の景色全てに広がっている。ゴールで待つのは最高の料理と、この冒険で得た思い出。

さあ、**見たことのない世界へ飛び込もう！**

# 旅の流れをRPG風に表すと

- ①勇者達、町に到着。
- ②勇者達、クエスト依頼をうける。
- ③勇者達、クエストに挑む。
- ④その場所で様々な体験をして食材を手に入れクエストクリア。  
(④を3回繰り返す) (道中自由行動あり)
- ⑤宿に到着、冒険の疲れを温泉で癒す。
- ⑥手に入れた食材でできた料理をいただく。
- ⑦翌日「冒険の書」を受け取る。解散、自由行動。

# 北陸クエストはRPG風の食材集め！

## 01 パーティーで 攻略

何かの役割を持ったメンバーたちで攻略するのがRPG  
今回は**家族、友人グループ**が主役となって食材集め

## 02 ミッション達成 で食材集め

目的達成のため冒険するのがRPG  
今回は、**専用スマホアプリ**を見ながら様々な体験を達成して食材を集める！  
そして、**食材は思い出と料理**になる

## 03 誰でも熱中

RPGは子供から大人まで楽しめる  
子供や若い人にも**興味を持ってもらえる**  
さらに、旅行も**物語と目標**があれば一味違ったものになる

# 具体的な設定

- ターゲット...**30代夫婦と子供（10歳前後）、2～30代の友人グループ**
- 日程...**1泊2日**
- 宿泊場所...**加賀温泉郷・あわら温泉**
- 移動手段...**自家用車、レンタカー**  
(公共交通機関でも可能!)
- 料金...20,000円程度
- 所要時間(クエスト)...7時間30分程度

2018年8月10日 栢野の大杉にて



# アプリのクエスト画面

- ・クエストの成功条件は選んだ食材を取って、写真を撮ってアプリ上に投稿すること
- ・食材を入手する際は独自通貨「メダル」を使用する
- ・クリア後には、撮った写真をまとめた冊子(冒険の書)と修了証(勇者の証)がもらえる。



体験型クエスト アウトドア 真夏限定クエスト

## 【体験】 天然のチーズを見つけ出せ！

メインターゲット

サブターゲット

目的地

必要金

所要時間

海のチーズを入手

採れたての昆布

加賀市沖地先海域（橋立）

1人 2クエストコイン

30分～60分

依頼詳細

海のチーズは一見ただの石ころだ！

冒険者の君たちは浅い海に潜って海のミルクを集めてくれ！

もちろん採れた分はその場でも味わってくれ。

橋立の美しい景色と海、そして加賀温泉郷屈指の夏のごちそうを是非、味わってくれ！！



例えば、こんなクエストを・・・

【採集】

農場見学



で収

# メダルについて

- 食材と交換するメダル→食材の値段の幅を考え 1枚500円とする
- 1人あたり、6枚程度購入するものと仮定
- クエストに必要な分を追加することも可能
- 余ったメダルは宿泊地周辺の飲食、土産の購入などに使える



地域内通貨のように、余ったメダルは宿泊地周辺で使えるようにすることで観光消費増につながる。

### 加賀商工会議所

- ・加賀市にお越しの方に 観光マツカリのプランを聞いてもらった。いくつかのアドバイスをいただいた。

### 加賀市 鴨池 観望館

- ・鴨を見た
- ・鴨取りの手法を学んだ

### 楡立漁港

- ・海を見て、カキを食べた。

### 道の駅 ゆけむり健康村

- ・昼食を食べた。
- ・おみやげ館を眺めた。

### かやの大杉茶屋

- ・かやの大杉を見ながら茶団子を食べた
- ・茶屋は町おこしを目的として運営される

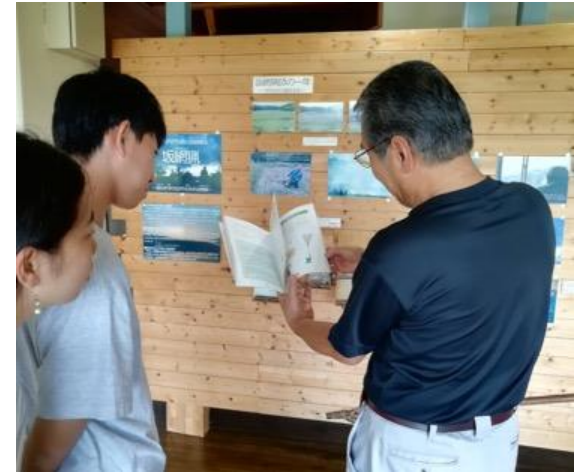
### 山中温泉街

- ・コロッケと日本酒ソフト、温泉卵を食べた。
- ・多くの店が並ぶ

### 元気村

- ・時間が遅くなったせいか、ほとんどの野菜は売り切れに近かった。

2018年8月10日の  
加賀市フィールドワーク



# モデルルート、食材紹介

## 提案の効果

# モデル観光客 1 (7月に参加)

大阪から北  
父

30代ママ友ネットワークは活用できる

父には子供との思い出に

子供にとっては夏休みの自由研究や食育の機  
会、

コミュニケーションをとる機会に

娘：穂乃果  
10歳。パパ、ママと何かしら  
の自由研究にもなるかも。

福井に到着  
し、準備してから参  
加

# モデルルート 1 (自家用車で移動)

11:00 坂井市到着  
くこむぎの収穫  
の観光

10:30 福井市  
スタート、ふく  
こむぎの坂井市  
へ



加賀市到着 水  
トマト収穫  
橋立港で天然岩  
の収穫 (夏が旬)  
18:00 加賀温泉到着  
温泉後夕食

# モデル観光客 2 (11月に参加)

東京から来たOLの同僚2人

亜里沙：25歳。東京での生活に大分慣れてきたころ。地元は福井で北陸での観光ツアーを探していた。汚れるのが嫌だが、歴史文化などを見て回りたい。

春香：24歳。地元は熊本で、北陸へは初上陸。食べるのが大好き。北陸は美味しい食べ物が多いと聞きわくわくしている。アクティブな活動は少し苦手。

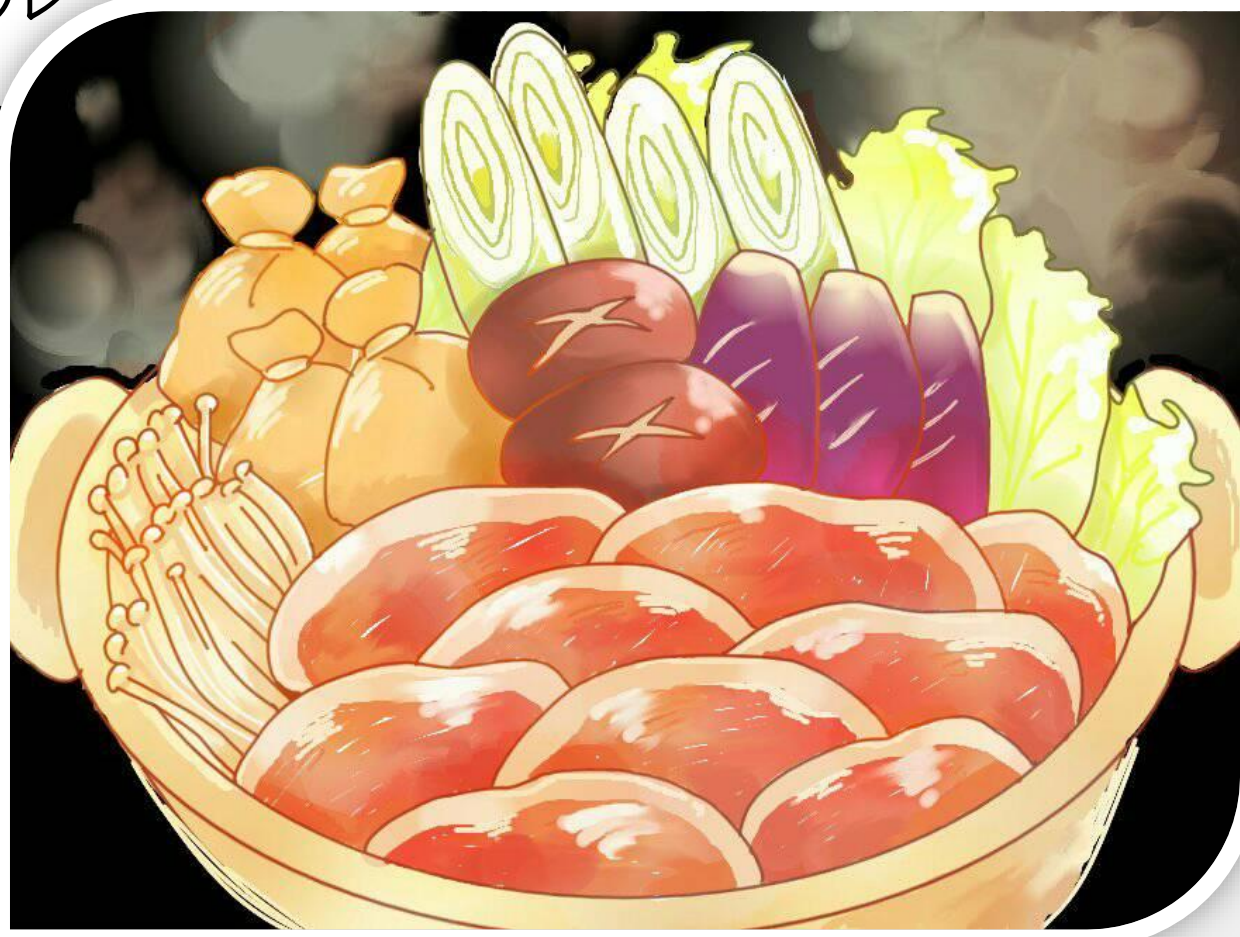


ツアー前日の夜に加賀に到着し、一泊してから参加する予定

# モデルルート② (八廿六湯極間で移動)

16:30 福井  
を調達  
その後あわ  
線：福井～

18:30 一乗谷、  
などを鶴  
芦原温泉



(バス)  
造資料館で酒  
学、鴨肉の調  
本線：加賀温

# 食材の選定

選定は？

1. 地元で馴染みのその地域の食材  
作られ方、採られ方が独自、伝統的、  
ユニーク
2. 季節限定などさまざまな価値がある
3. 作っている農家の人、採っている漁師  
の人、加工している人が分かる





# 食材選定：北陸ピザ

## ふくこむぎ

- ・福井県立大学の10年の研究成果
- ・昔ながらの手法で製造



## 橋立の岩ガキ

- ・国定公園の海岸が生んだ天然モノ
- ・濃厚な風味

## 加賀のトマト

- ・水耕栽培でこだわりを持って作られる
- ・年中いつでも甘みがある



# 食材選定：北陸鴨鍋

## 鴨肉

- ・ 伝統の坂網猟でとられる油ののった鴨
- ・ 天然なので臭みがない、栄養豊富



## 板垣大根

- ・ 小ぶりで辛みのある大根
- ・ 肝臓の脂肪を抑える効果あり



## 竹田の油揚げ

- ・ 93年の歴史をもつ谷口屋
  - ・ 福井県（市）は日本一油揚げ
- を食べることで有名
- ・ 福井市民も認めた味



## 経済効果

1人当たりの  
ツアー料金の

宿泊費	10000円
夕食代(別途)	5000円
メダル交換 場合1人当たり)	3000円 (4人の
レンタカー代等 場合)	2000円 (4人の
計	20000円

**ツアーの基本金額は  
を想定** **20000円**

# 食材の金額の概算（1人当たり）

## モデルコース1の場合

- あわらフルーツランドでのフルーツ狩り：1000円
- ふくこむぎ：500円
- 水耕トマト：300円
- 橋立の岩ガキ：1000円

計 2800円

## モデルコース2の場合

- 板垣大根：300円
- 竹田の油揚げ：600円
- 橋本酒造の見学、試飲：0円
- 加賀の鴨肉：約1000～2000円

計 約2400円

# 経済効果

- 1日1組×年間120日＝120組で計算
- 前述のツアー料金＋その他で平均¥25,000と仮定
- 移動費用（往復）は平均¥22,500と仮定

資料<sub>1</sub>を参考にすると、3～10万円が平均旅費なので...



(中央値) - (運賃 + ツアー料金)

$$65,000 - (22,500 + 25,000) = ¥17,500$$

観光消費額 《ツアー》  $25,000 \times 120 =$  年間¥3,000,000の利益

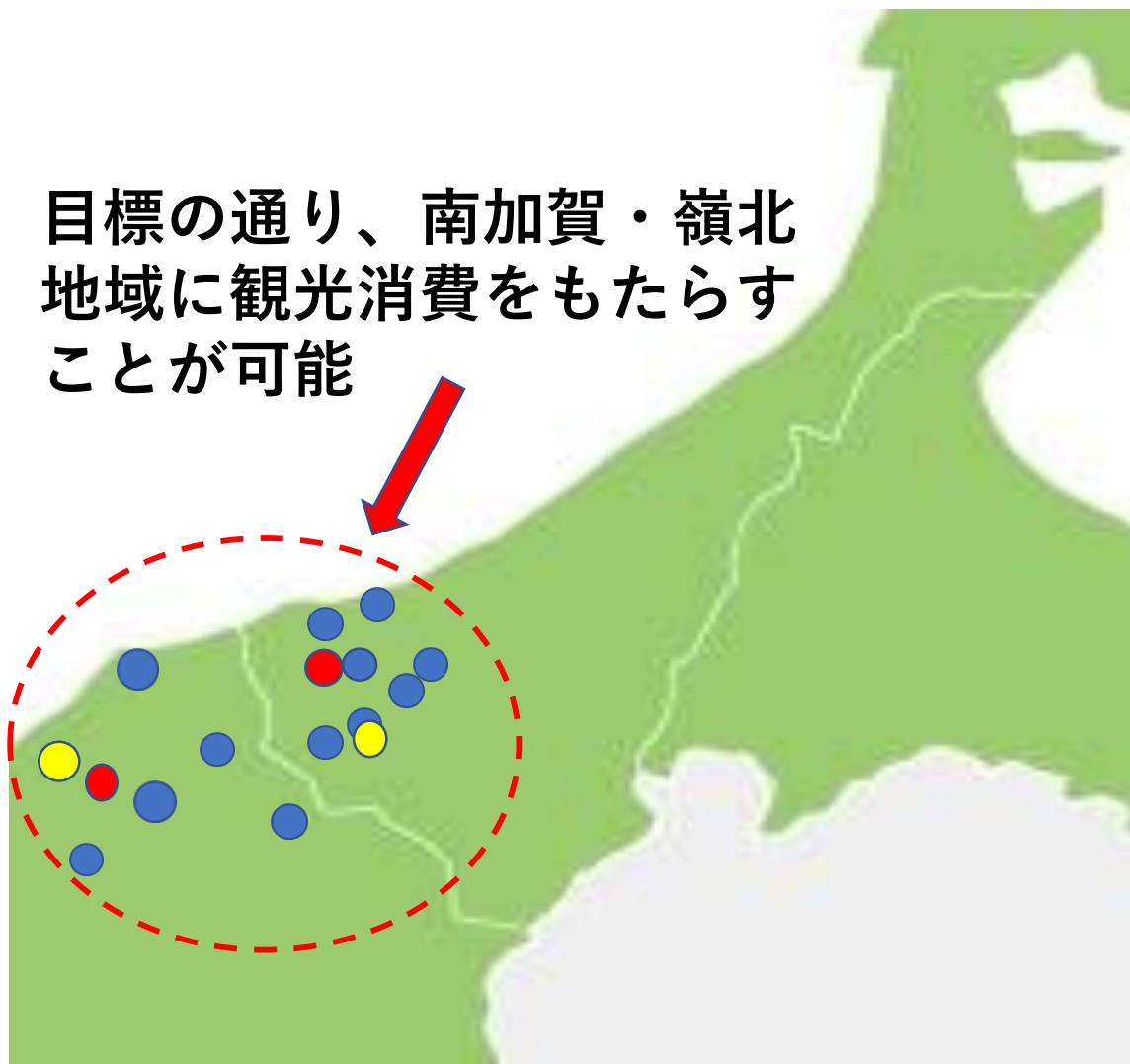
《食費、土産代など》  $17,500 \times 120 =$  年間¥2,100,000の利益

## 経済効果の波及

- ...クエスト候補地
- ...駅、レンタカー等拠点
- ...宿泊地

目標の通り、南加賀・嶺北  
地域に観光消費をもたらす  
ことが可能

車移動で、エリアが広い  
ことを考慮すると、クエ  
スト候補以外での消費も  
見込める



評

## ・ 結果

観光客側は待ち時間やストレスがなく、満足感のある質の高い観光を楽しめる

サービスする側も十分なサービスを提供でき、観光客と話すことで地域の魅力の相互理解が得られる

お金  
た、地域  
持続可能な観光

現地に行くことで感動が増す！

思い出にも残りやすくなる

あの場所、あの人がいるから、あの旅館が

良いから

というリピートを生み出す

手を

地域

・

合

い、入このつながりという魅力がある



- 課題③ 人気地域以外の地域の魅力が伝わらない

**新しい地域資源の発掘  
魅力発信の新たな方法として注目  
奥深く、ゆっくりした観光に不可欠な  
宿泊を達成**

夕長

- ・ 今までになかったものや地元に馴染みのものに注目

# まとめ

提案を通して

北陸地方のすべての地域が輝ける観光  
まちづくりが実現することを  
目指します

冒険はつづく



ご清聴  
ありがとう  
ございました